

「感謝と前進

—キリストにつながり共に生きる—

わたしにつながっていません。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながってなければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながってなければ、実を結ぶことができない。

(ヨハネ福音書 15 章 4 節)

巻頭言

千葉敦子執事

「恵みを数えて」

「親指を使わないでミカンの皮をむいてみてください。」

かなり前、ある牧師先生からそう問いかけられ、実際に試してみたことがあります。これが想像以上に難しく、自分の身体の一部でありながら、親指が日々どれほどの働きをしてくれているのか、案外知らないものだと痛感しました。

そこにあることが当たり前すぎて、私たちが見ているようで見ていないもの、知っているようで知らないことのなんと多いことでしょう。このコロナ禍での制限された生活の中で、私たちは多かれ少なかれ日々そのことに気付かされているのではないのでしょうか。

三浦綾子さんは、自身の闘病生活を描いた小説「道ありき」の中で、「健康であった時、なんと無意識に生きていたことだろうと、その時わたしはつくづくと思ったものだった。歩くことも、立つことも、決して只事ではなかったのだと、わたしは思った。」「あの初めてギブスベッドから立ち、縁側から眺めた月と星の美しかったこと、この世にこんな美しいものがあつたのかと、わたしは叫びだしたい思いだった。」と書いています。

私たちは、欠けているものをつい数えがちです。あれがない、これができない。ですが、神様は日々私たちに数えきれないほどの恵みを与えてくださっています。その恵みを感じながら生きることほど、祝福される毎日はないのではないのでしょうか。

「主において常に喜びなさい。」(フィリピの信徒への手紙四章四節)

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: https://bapzion.com



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 二木榮子執事
奏楽 田中秀一兄

前 奏
招 詞 ゼファニヤ 3 : 9
頌 栄 6 7 0 (主のみ名をほめまつれ)
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
讃 美 1 0 (主のみ名により)
聖 書 使徒言行録 2 : 4 3 ~ 4 7
(新共同訳 217 p 口語訳 183 p)
祈 禱
讃 美 6 5 3 (いと良きもの ささげよ)
聖歌隊
宣 教 「皆一つになって」
伊藤光雄牧師
祈 禱
讃 美 5 1 4 - 1, 4, 5 節 (めぐみの主は)
献 金 祈り : 山下 玄兄
(青年)
報 告
頌 栄 6 7 4 (父 み子 聖霊の)
祝 禱 伊藤光雄牧師
後 奏

◎今月の聖句

「愚かな者としてではなく、賢い者として、細かく気を配って歩みなさい。」

(エフェソの信徒への手紙

5 章 1 5 節)

今月の当番役員

藤田小四郎 伊藤清美

本日の集会

教会学校 休会

幼稚科・小学科・中高科
・青年科・成人科
9 : 3 0 ~ 1 0 : 1 5

主日礼拝の当番

受付 : 船津丸泰 田中登美子

藤田小四郎 (当番役員)

お花 : 藤田恒

選挙総会

11 : 4 5 ~ 1 3 : 0 0

◎今週の集会 (1 月 3 0 日 ~ 2 月 5 日)

2 日 (水) 1 9 時 3 0 分

祈りを合わせましょう

<聖書> マルコ 1 3 : 3 2 ~ 3 7

祈禱会 I, II は 2 月 末 まで 休会

今週の聖書日課と祈り

3 0 日 (日) ヨハネ黙示録 2 章 廣津陽子

3 1 日 (月) ヨハネ黙示録 3 章 亀田千鶴子

1 日 (火) ヨハネ黙示録 4 章 林田義勝

2 日 (水) ヨハネ黙示録 5 章 大里紀代子

3 日 (木) ヨハネ黙示録 6 章 浦上巖

4 日 (金) ヨハネ黙示録 7 章 林田佳代子

5 日 (土) ヨハネ黙示録 8 章 三ツ股康恵